

TOUR  
DE 2003 信州

ツール・ド・信州 大会プログラム

主催：ツール・ド・信州実行委員会

<http://www.tour-de-shinshu.com/>

[info@tour-de-shinshu.com](mailto:info@tour-de-shinshu.com)

## ツール・ド・信州 大会プログラム

このたびはツール・ド・信州にご参加いただきありがとうございます。

大会の規則・スケジュール・宿泊場所・参加者一覧などの詳細を記した参加者用の資料です。

## 大会規則

### 本大会の特別規則について

・スタート～ゴール時間を成績とする。積算時間の最も短い者をリーダーとし、リーダージャージと賞金5万円を授与する。

・峠にはカテゴリーごとに山岳ポイントを設ける。山岳ポイントの合計で首位の者に、最終日にリーダージャージを授与する。山岳ポイントでの順位は選手による自己申告とする。

カテゴリー	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
HC	20	15	12	9	6	4	2	1
1	15	12	9	6	4	2	1	-
2	10	8	6	4	2	1	-	-
3	5	4	3	2	1	-	-	-
4	3	2	1	-	-	-	-	-

・一度でもリタイアした選手はポイント賞の資格を失う。

・大会の運営に支障をきたすと考えられる場合、タイムアウトを宣告する。この判断は、状況に応じて主催者が判断する。この場合、リタイア者のタイムは最終完走者の1割増とする。また、選手の判断によるリタイアの場合も同様に扱う。リタイアした者の翌日の出走は認める。

・自転車は安全に走行が可能なロードレーサーに限る。車検は行わない。補助バー(DHバー・スピナッチ等)の使用は認めない。また、ヘルメットを必ず使用のこと。

・特別な道路規制、道路の使用許可などは取っていないので、交通ルールを守り、公道を走る一般車であるという自覚を持ち、安全に走行すること。

・一日1ヶ所、チェックポイントを設ける。チェックポイントに於いて通過時間をチェックする。また、チェックポイントへの飲食物の運搬をスタッフの方で受け付ける。(運営上のルールを参照)

### 各選手にお願い

・走行中、サポートカーには替えチューブ、簡単な工具を載せていますが、パンク等のトラブルに対しては、基本的に各自で対応できるように準備をしておいてください。つねに自分の近くにサポートカーがいるとは限りませんので、パンク修理道具と、アーレンキーは少なくとも各自携行するようにしてください。

・代輪を提供していただくと助かりますが、必ずしもご自分のために使用されるとは限りませんので、その点をご了承願います。

・携帯電話をお持ちの選手は、かならずスタッフの電話番号を登録した携帯電話を持って走行してください。

## 緊急時の対応

・生命に関わる事故などが起こった場合、大会を中止します。中止の判断はスタッフ合意の元に行います。

・落車、迷子、自転車の故障などのトラブルに巻き込まれた場合はスタッフの電話へ連絡してください。

近藤:090-4562-9641 その他スタッフリストの欄参照

## スケジュール

### 8月13日: PROLOGUE

- 13:30 スタッフミーティング (長野県下高井郡野沢温泉村役場上駐車場)
- 14:00 全員集合 (長野県下高井郡野沢温泉村役場上駐車場)
- 14:30 ~ T.T.スタート(1分間隔・ゼッケン降順)
- 16:00 T.T.終了
- 16:00 ~ 買出しをして宿舎へ移動(内田屋) 現地まで乗車した車に乗る
- 18:00 夕食
- 19:00 ミーティング(大広間) 自己紹介・表彰・翌日注意・コース説明・ビデオ(希望者)

### 8月14日: 1<sup>st</sup> STAGE

- 5:30 起床・朝食(以後同じ)(各自)
- 7:00 スタート(内田屋駐車場)
- 12:00 ~ 14:30 ゴール(渋峠)
- ゴール後 買出しをして宿舎へ移動(山崎屋旅館、小坂屋旅館 = 宿の割り振りは当日発表)  
チームでエントリーの選手 = チームカーで移動(以後同じ)  
オフィシャルカーで移動の選手 = ゴール地点で大会指定の車輛で移動(以後同じ)
- 18:00 夕食(以後同じ)
- 19:00 ミーティング(以後同じ) 表彰・翌日注意・コース説明・ビデオ(希望者)

### 8月15日: 2<sup>nd</sup> STAGE

- 6:15 スタート地点へ移動(自転車各自移動)
- 7:30 スタート(道の駅やまのうち)
- 11:30 ~ 14:00 ゴール(車坂峠)
- ゴール後 買出しをして宿舎へ移動(甚栄閣)

### 8月16日: 3<sup>rd</sup> STAGE

- 6:15 スタート地点へ移動(車輛で移動 = 初日に集合地に来た際に乗車した車輛を基本に)
- 7:00 スタート(武石村・コンビニ SAVE ON)
- 12:00 ~ 14:30 ゴール(麦草峠)
- ゴール後 買出しして宿舎へ移動(大月館、たばた館 = 宿の割り振りは当日発表)

### 8月17日: 4<sup>th</sup> STAGE

- 6:15 スタート地点へ移動(自転車各自移動)
- 7:00 スタート(小海町役場)
- 12:00 ~ 14:30 ゴール(大弛峠)
- ゴール後 金峰牧場へ移動(各自まとまって車 or 自転車で)
- 16:00 表彰/閉会式(金峰牧場)
- 17:00 解散(金峰牧場)

## 宿泊地一覧

8月13日	内田屋	0269-85-3200	下高井郡野沢温泉村 夕食付き朝食なし 4000 円
8月14日	山崎屋旅館、小坂屋旅館	0269-22-2019 0269-22-2016	中野市中央 夕食付き朝食なし 4000 円
8月15日	甚栄閣	0267-22-7504	小諸市菱野 夕食付き朝食なし 4000 円
8月16日	大月館 たばた館	0267-93-2622 0267-93-2465	長野県南佐久郡小海町松原 夕食付き朝食なし 4000 円

合計 16000 円/一人を大会期間中に徴収します。直前のキャンセルについてはキャンセル料を徴収します。

## 運営上のルール

### スタート前は、着替えなど全ての荷物をひとつにまとめて

- 選手は自分の荷物を一つにまとめ、名前が分かるようにマジックで書いたガムテープを張ってください。
- 一つにまとめた荷物は、スタート地点で大会指定の車に積み込んでください。ゴール地点では自分の荷物を受け取り、荷物を携行して宿舎までの車に乗り込みます。乗る車は大会側指定の車をお願いします。

### チェックポイント用の補給はわかりやすくまとめてスタート 15 分前までに！

- チェックポイントで利用する補給などの個人の荷物は、自分で分かりやすいようにまとめて、しるしをつけてください。(41 人の補給が混在することになるので、ビニール袋ではなくオリジナルの袋を用意してください)
- チェックポイントへの荷物は、スタート地点で、隊列の先頭車に乗せます。先頭車はスタートの 15 分前ほどには出発するので、必ずそれまでに各選手自らが積み込んでください。

### ゴール地点から宿舎へは、ゴール順に荷物を持って大会指定のクルマに乗車

#### 翌日の朝ご飯と補給は各自前日に購入しましょう

- ゴールしたら、順位に従ってスタッフが乗車する車をお知らせしますので、自分の荷物を持って乗り込んでください。スーパーを経由し、宿舎へ移動しますので、各選手で翌日の朝食と補給を買出ししてください。
- チーム参加の方はチーム員全員が揃った時点で出発してください。

一部有志の選手には車を提供していただきます。その際、期間中はオフィシャルサポートカーとして、他の車とほぼ同等に扱わせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

#### 食後はミーティングとビデオ鑑賞。朝食は各自前日に購入したものを

- 翌朝までのタイムスケジュールをホワイトボードに記入し、宿の玄関に掲示しますので、そちらをチェックして行動してください。夕食、入浴、洗濯は各自時間調整しておこなってください。
- 毎日、夕食後に全員参加のミーティングをおこない、その日の表彰、コミュニケ配布、翌日の諸注意をお伝えします。
- ミーティング後には希望者を対象にその日のレースを記録したビデオ鑑賞をおこないます。
- 朝は 5 時半頃の起床で、朝ご飯は各自前日に購入したものを食べてください。レーススタートまでの行動については、ホワイトボードにそって進めてください。

#### 保険に加入しています

- 安全には細心の注意をお願いします。万一、事故やケガにあった場合、傷害保険に加入していますので、すみやかにスタッフ(近藤)まで申し出てください。期間中に申し出があったケースのみ対応可能です。

## 選手リスト

No.	氏名	所属	生年月日	TEL 緊急連絡先	コメント
1	白石 真悟	シマノドリンク			今年から社会人。それでも朝練、夕方練習だけががんばっております。若者諸君、社会人に負けちゃ駄目だぞ!! 負けた学生、全員坊主になるくらいの覚悟で走りなさい。
2	岡本 辰志	シマノドリンク			走れない業界人の実態をさらさずに済むようがんばります。
3	柳井 成仁	大阪大学 自転車競技部			夏の太陽よりも熱いハートで。信州の空よりも澄んだ瞳で。そしてスカ ー波にも負けない白い心で。
4	田中 創基	大阪大学 自転車競技部			大学に入ってから、自転車を本格的に始めて、今年で二年目。数日間に渡るレースに参加するのは初めてですが、最終日まで頑張ります。
5	高橋 晋司	京都大学 自転車競技部			時期によって強さかわります。今年はどうなることやら…。
6	山本 貴士	京都大学 自転車競技部			「雨ニモ負ケズ、風ニモ負ケズ」と言いたい所ですがあまり無理せず、昨年の経験を活かして、体調を崩さないよう落車しないように頑張ります。
7	細川 倫央	京都大学 自転車競技部			俺達を縛りつけ、不自由にさせようとした全ての大人に感謝します。 つっぱり代表 氣志團一
8	斎藤 真規	KUCC			
9	一色 寛之	KUCC			信州は 2 回目です。今年は少しでも、前の方で走れるようがんばります。
10	井上 泰男	KUCC			自転車レースは今春から始めたばかりで、まだまだ不慣れ。ですが頑張って先頭・先輩方についていきたいと思えます。
11	井本 純平	KUCC			学生時代に信州には何度も足を運びました。信州が大好きです。だから、精一杯走ります。
12	紫芝 智志	Verdad			今年もよろしくお願いします。
13	綾野 真	チバボンズ			ボンジュール！フランス取材帰りでお腹が出て脚はぶよぶよです。しかし、イメージトレーニングはばっちり。日本のランスとは俺のこと、応援よろしく～
14	渋谷 智一	ミノムシ市川			あれから1年、君を叩きのめすことを心に誓い、合コンの誘いも断ってまで日々練習に明け暮れてきた。(ウソ)33 歳独身男の禁欲パワーを思い知るがいい!! 勝負だ、やもーん!!!
15	川崎 基生	TEAM GIRO			どんどん成長していく TDS に今年も参加です。そのうち「かつての TDS は、俺でも参加できた、ちっちゃな草レースだったんだ!。」って、しみじみ語れる日が、来るのでしょうか。
16	江國 健夫	TEAM GIRO			自転車競技 15 年目にしていよいよ長距離に本気で挑戦? 乞う御期待!!
17	関根 啓吾	TEAM GIRO キャノンデール			今年のチームジロは、3 名体制。チームカーも計画中で、チームっぽくなりそう。8 月 13 日が、まちどおしいです。
18	小関 宏明	ALPINE			やせてはいるけど自称スプリンター。去年より良い走りができるよう頑張ります。
19	松村 陽一	京大自転車競技部 OB			サラリーマンレーサーとして、今後も走り続けることが出来るか否かを確かめるため、完走というゴールを目指します。
20	岡村 薫	APEX			去年は、十分な練習が出来ないで参加しました。今年は、ツールドフランス追いかけをして、足を作って臨みます。トライアスリートの意地を見せます。
21	佐藤 昌己	APEX			とうとう来てしまいました。クレージーだ…と思っていたはずなのに!!! どどど、どうしよう。ととととりあえず、よよよよろしくお願いいいたしますすす
22	梅津 邦広	APEX			今年初参戦させて頂きます。おきなわ 200km で

					は最初の登りでバックアタックするレベルですが、ジロ並の山岳コースを完走できるよう頑張ります。
23	牛田 光昭	信州大学			昨年の事故以来ロードが大嫌いになり、ピストをグルグル回り、筋トレをムキムキやっていたら、太ももが60cmになり体重が20kg近く増えてしまいました。ゆっくり楽しく走りたいです。
24	板東 陽平	筑波大学			選手としてできる限りの走りをして、大会を盛り上げていきたいです。よろしくお願いします。
25	田中 清大	筑波大学			
26	鈴木 達仁	筑波大学			
27	渡邊 哲平	ナカガワ AS・K'デザイン			鉄フレームの優秀さをアピールする走りが見たい！！路面の悪い4thあたりが狙い目！？
28	井上祥太郎	インプレッサ販促委員会			一昨年は選手、昨年はスタッフで参加しましたが、スタッフはしんどかったので、今年は選手で参加します。スタッフに感謝しつつ、感想目指してがんばります。
29	寺島 浩樹	坂バカ日誌			2001年大会では、最下位で大幅に遅れながらも完走をさせてもらい、充実した5日間を過ごせました。このTDS、猛烈にハードですが、これほど魅力的な山岳レースは日本唯一であり、やはり出場せずにはいられなかったのです。
30	梶井 大地	大阪大学 OB			学生時代に荷物をつけてあえいだ道々に、新たな気持ちであえぎに戻ります。集大成の夏にしたいです。
31	南谷 晃律	大阪工業大学			ツール・ド・信州に出場するのは初めてですが、5日間へばらず完走できるように頑張りたいと思います。
32	石川 博康	東京工業大学サイクリング部			最後まで粘り強く走り抜きます。そして、燃え尽きます。
33	高坂希太郎	パオパオ・ピール			アニメ業会のツール・ド・信州とダブルツールを目指します。
34	殿岡 裕久	チーム物見山			以前より参加したいと思っていました。この先いつまで競技を続けられるかわからないので走れる内に参加を決めました。安全第一で完走を目指します。
35	奈良 浩	チーム物見山			手強いコースですが、なんとか完走したいです。
36	柴田 哲裕	HOT STAFF			信州の山並みを堪能するぞ！！
37	朝月 芳樹	シャカリキ！			ちょうど10年前にツールにあこがれて本州一周したことを思い出します。最後までガンバります。
38	渥美 守弘	SPADE・ACE			完走目指します。
39	金森 修一	パナソニック			
40	新妻 徳博	エキップあづみの			地元での開催という事と行ったこともない峠も結構あったので今回挑戦することにしました。
41	船山 崇	昭和大学自転車競技同好会			みなさんお手柔らかに。

## オフィシャルスタッフ/チームサポートリスト

近藤 淳也		オーガナイザー / チーフコミッサー / カメラマン	風よ信州へ。
近藤 令子		宿泊手配 / レポート担当	過酷なこの大会にみずから投じた選手、スタッフの皆さんに敬意の念！無事終えて良い思い出にしましょうね。
檀上 伸郎		映像配信 / ネットワーク担当	けがとか事故とかに気をつけて走って下さい。
稲井 文		会計 / チェックポイント担当	お金の悩みはご相談下さい。
片山 幸久		ドライバー / 飲料チーフ	今年もあいつまたいるよ。そんな皆様のキツイ一言を期待しています。
近藤 春美		ドライバー	年に一度のビッグイベント、スタッフとして信州を走りま〜す。
大矢 篤		ドライバー	今年のコースは北中信地区往年のラリー銀座目白押しですね。血が騒ぎます(謎)。
内藤加奈子		看護担当	大人の女らしいサポートと応援ができるように頑張ります
元安 美智		物品担当	車に酔わず、レースに酔いたい。みなさん、がんばってください！
西村 拓朗		ドライバー	頼まれても押してあげません。もちろん引いてもあげません。
田口ひとみ		ドライバー (兼 APEX サポート)	初参加です。みなさんの走りから元気をいっぱいもらいたいとおもっています。一生懸命サポートします。ですから思いきり、走ってくださいね。
木村 成俊		坂バカ日誌サポート	寺島君のサポートとして、初参加。よろしくお願いします。
岡田 佳之		坂バカ日誌サポート	サポートしながら、皆さんと夏の信州を旅できる事を楽しみにしています。いつかは選手として参加できるようにまた体も鍛え直したいですね。今回のつるしんが、そのキッカケになれば！
岩田 啓 (後半:高部)		TEAM GIRO サポート	
石田 (前半のみ)		チーム物見山サポート	
林 剛史		オフィシャルスタッフ	2回目の参加です。今回はサポートでの参加になりますが宜しくお願いいたします。
竹村 信泰		オフィシャルスタッフ	

### 信州あれこれ

**ツール・ド・信州**を支える人 上記以外にも運営のお手伝いや、スポンサーで協力して下さった方が沢山います。コースプロフィール制作の曾我暁男さん(C.A.グッドウィル)、デジタルビデオ貸与の大西康裕さん@はてな「家に帰るまでが信州です。」、システム担当の京大サイクリング部 0B の田中しんじさん、スポンサーの寺本直純さんなどなどです。

あなたも**迷子**になるかも？ 例年迷子が出てます。「誰かについていけば大丈夫」なんて油断は禁物(多くの選手が単独走行になるため)。分岐図やマップを必ず携帯し、前準備をしっかりとってください。

**補給**は早め・多めに サポートカーからの飲料補給ですが、渋滞や選手がばらばらになった場合「欲しいときに」すぐお渡しできないケースもあります。念のため小銭や携帯電話を持って走りましょう。

**朝ご飯**、お忘れなく 宿は晩御飯のみです。前の日の買出しでは、朝ご飯の購入をお忘れなく！